



おかむら通信 第61号

平成22年5月

最近、少しつらい話題Aと、あかるいことBがありました。

A:同じアジアの国の方々への偏見がいまだ一般の人に存在し悩むことがありました。もうひとつ、友人の国、香港・オーストラリア・カナダでのその国民が支払う医療費が日本に比べてかなり低額なこと。

B: 良いことは、当院でどうにか、新システムが準備できたこと (IT化で電子カルテの改良、CTで患者さんのための画像解析が格段に向上したこと、レセプトオンライン化へスタートできたこと)。千葉県の医療の改善にむかって県医師会が新役員とともに歩み始めたこと、医療に前向きな県の代表が3人も日本医師会に入ったこと、一人は常任理事に推薦されたこと、です。

人生、ままにならないですね。人間とは何か? いつも考えさせられます。しかし、毎日毎日、少しの前向きな戦いをしてゆくしかないですね。後ろ向きになり、楽なことを是として生きてゆけば、あっという間に今の日本は崩壊に進むでしょう。

院長より

- ① 特定健診について、いままで受付にて健診の数を月20件以下に制限していましたが、今月より、できるだけ日に2件は受けることになりました。お申し込みください。
- ② 韓国(釜山)視察、6月18/(金)、19/(土)アジアで一番医療のIT化が進んでいるとされる国へ勉強に行ってきます。ご迷惑をおかけしますがよろしくをお願いします。またご報告いたします。
- ③ メーカー品とジェネリックについて。テレビでも盛んにジェネリック(後発品)の宣伝がなされていますが、一般の医療従事者が、はたして家族や大事な人に何でもかんでもジェネリックを出すのでしょうか? メーカー品には高すぎると思うものもたくさんあります。薬剤メーカーがかなりの利益を上げてきたことも事実です。この国は新しい薬の開発には厳しい条件を付けています。なるだけ薬害のないようにして世の中に出すため、そのため新薬の認可に時間がかかります。しかし、後発品のチェックのハードルは低いのです。そしてついに、後発品に信じられないようなミスが出てきましたね。
- ④ 新市立病院について、私、個人としては、このような問題を選挙の道具にしてほしくありません。よく考えてみてください。今の市立病院近辺の患者さんの要求ももつともですが、今、皆様に問われているのは、いい医者が集まり、地域の方々のために献身的に働いてくれる先生と、より高い医療のレベルを求めることなのです。体にむちうって収入にもならない仕事を必死にやっている先生方が、この松戸には比較的多いのも事実です。



市立病院の救急外来で頑張っておられる小児科の先生のほとんどが、新しい病院に夢を持っています。タイミングと時期、そして人的資源の流動性を見極めないと、後悔することになります。

- ⑤ 糖尿病の新薬、がでてきております。当院でも開始いたしました。糖尿病の管理が、今、さまざまな環境の変化や、ままならないことが急激に増えたこの世の中ですが、しっかりと食事、運動をされておられる方々で、なかなかコントロールがうまくいかない人には、お使いになることをおすすめしております。
- ⑥ 3次除菌について、ヘリコバクター・ピロリ菌感染の治療がなかなかうまくいかない方もおられます。対策を練っていて、治療も開始しました。

患者さんからの質問について

なぜカンボジアに行き、さらに韓国にもいくのか？

行ってみなければ、何事もわからないからです。行ってみると、つらいこともあるのですが、必ず自分の不勉強さに、はっとさせられます。

そこから新しい道探しが始まります。

院長の海外（カンボジア）ツアーについて

すでにA B C Dの最終コーナーに来ております。Dです。5月25日まで掲載いたします。是非、ご覧ください。

院長の仕事コーナー 4月

- 01/ (木) カンボジアツアー報告会 東京外語大学岡田教授とともに 松戸市内某所にて
- 05/ (月) 山崎直子宇宙飛行士（松戸中央RC奨学生）打ち上げ応援、松戸市民会館、YAC・行政・ロータリークラブ・宇宙開発機構の方々と、
- 07/ (水) 松戸市医師会副会長和座先生、当院のIT化された医療の現場視察 当院診察にて
- 18/ (日) 松戸市夜間小児救急センター当番 午後6時から9時まで、引きも切らず大勢患者さんが来られました。
- 20/ (火) 医療IT専門家MCS石森氏と今後の医療情報ネットワークについて
- 22/ (木) 松戸市電子医療情報ネットワーク事業参加機関連絡協議会 松戸市立病院臨床研究棟カンファレンスルームにて
- 24/ (土) 千葉県医師会臨時総会 千葉みなと駅前、県医師会にて
- 27/ (火) 松戸市医師会定例理事会 新会長、新布陣若手紹介と第1回会合 衛生会館にて



新緑の美しい季節になりました。お天気のいい日は散歩で気分をリフレッシュ♪時間がない時は、いつもと少し違う道を通るだけでも気分が変わっていいですよ 担当は古谷でした★

